



海辺の魅力づくり推進事業 地域おこし協力隊募集資料

鴨川市 商工観光課

地域おこし協力隊

■ 目的

日本の渚100選に選ばれている「前原横渚海岸」周辺エリアをはじめとした鴨川市の海の魅力を活用し、新たな観光コンテンツの造成やイベントの企画運営等を行い、観光客の誘致等を図る。

■ 活動内容

- (1) 新たな観光コンテンツの造成に関する業務
- (2) 観光イベントの企画及び運営に関する業務
- (3) 国又は千葉県の補助事業の活用に関する業務
- (4) 地域の観光関連団体及び事業者との調整及び取りまとめに関する業務
- (5) その他、事業を推進するために必要となる業務

想定される取組

(1) 新たな観光コンテンツの造成に関する業務

鴨川市への旅行者の8割以上は首都圏からの来訪となっており、その多くは自家用車を交通手段とする日帰り旅行者となっている。

宿泊を伴う旅行者は日帰り旅行者と比べて、観光消費額が高いことから、地域経済に好影響を与える存在である。

これまで日帰りであった旅行者を宿泊に繋げるための取組として、モーニングタイムやナイトタイムのコンテンツを提供する。

【イメージ】



想定される取組

(2) 観光イベントの企画及び運営に関する業務

海の魅力を活用したイベントを創出し、来場者に対して満足度の高い体験を提供し、地域の活性化に繋げる。

旅行者の滞在時間の延長、宿泊の動機付けを図るとともに、市民の満足度も意識したイベントの企画を行う。

イベント開催に関連する事業者等との調整も行う。

(3) 国又は千葉県の補助事業の活用に関する業務

観光庁や千葉県等の補助事業の情報収集、活用の検討を行う。

補助を活用した企画の検討、関連する事業者等との調整を行い、補助事業の申請をする。

想定される取組

(4) 地域の観光関連団体及び事業者との調整及び取りまとめに関する業務

市のDMO（観光まちづくり法人）である鴨川観光プラットフォーム(株)、市観光協会、市温泉旅館業協同組合及び市商工会等と連携し、コンテンツの造成やイベントの企画運営に係る調整を行う。

(5) その他、事業を推進するために必要となる業務

- ・観光コンテンツやイベントのプロモーション活動の実施
- ・近隣自治体と連携した広域的な観光誘客
- ・既存観光イベントの運営補助 等